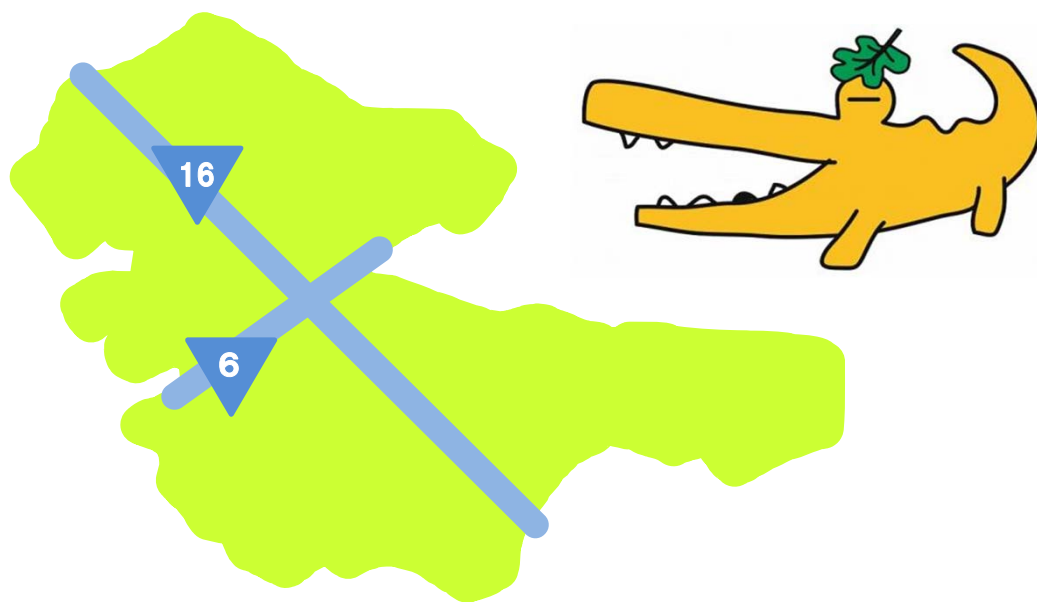


平成24年度

柏市の わかりやすい 予算



予算の「仕組み」と「主な事業」

柏市のわかりやすい予算について

マニフェストにおいて「わかりやすい予算書を作ります」と宣言し、今回で2回目の発行となります。市役所が法律に沿って作成する予算書は、市民から見れば非常にわかりにくいものですが、この冊子は、「市政に関心はあるけれど、実は財政について全く知識がない」という方を主な対象として、網羅性は欠けますが、大まかには理解できるということを目指しています。

今年度は、最優先事業である放射線の除染事業を「主な事業」として説明するほか、借金の残高が増えている「臨時財政対策債」について少し詳しく説明するなど、よりわかりやすく理解が得られるよう改善しました。また、厳しい財政状況に配慮し、作成を外部委託から内部作成に変更することにより、わかりやすく情報を提供することに心がけながら作成しています。

まだ不十分な部分が多いかもしれません。「ここがわかりにくい」、「こういうことをもっと知りたい」など、たくさんのご意見やご質問をいただければ、次回以降の改善に大きく役立てていきたいと思えます。

まずは、市の事業の一つ一つについて理解していただき、今まで以上に市政に関心をもっていただきたいと思います。その上で、「この事業は、こんなに費用がかかっているなら問題だ」、「この事業の費用を、あの事業に回したほうが全体としては望ましい」などの具体的で建設的な議論につながることを期待しています。

市政とは、お預かりした税金をどのように使うかを定めることです。それを議論するには、まずは現状の税金の使われ方や構造を理解することが第一歩です。この「わかりやすい予算書」がその一助になればと思います。

平成24年5月
柏市長 秋山 浩保

— もくじ —

柏市のわかりやすい予算について	1
基礎知識～予算とは	2
歳入・歳出	5
平成24年度予算編成のポイント	10
平成24年度の主な事業	11
資料集	19
ホームページの紹介	24



基礎知識

予算とは



予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

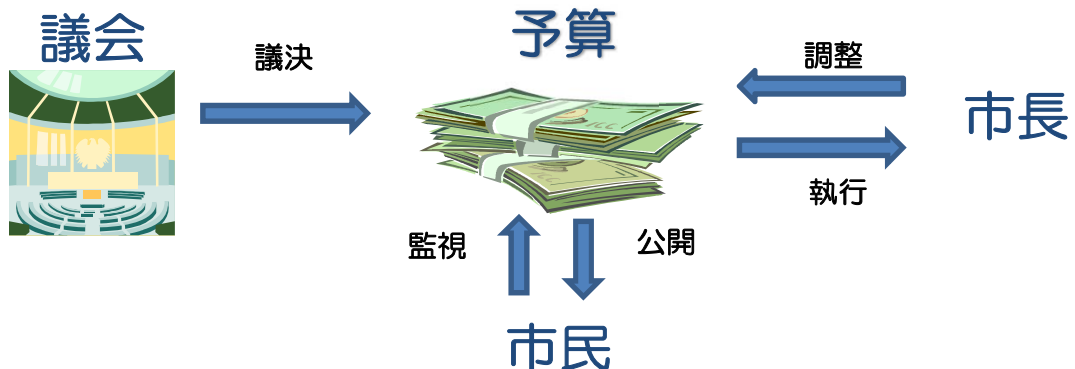
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。柏市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



予算は、どうやって決まるの？

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

柏市役所の担当部署は、市民のみなさまの意見や要望を聴き、1年間の行政サービスを検討します。市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、市議会の議決により予算を決めます。



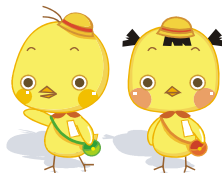


一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、3月の議会で決めます。

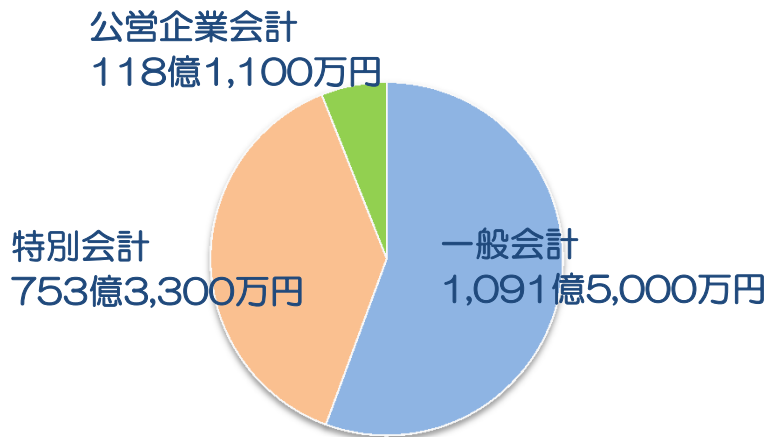
台風や地震などの自然災害の影響で、当初見積もった経費では足りなくなるなど、予定外の経費増加がある場合には、それに対応しなければなりません。その場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

例えば… 平成23年12月に、保育園、幼稚園、小学校、公園、道路などの除染事業費を約17億円追加しました。



平成24年度の柏市の予算規模は？

一般会計・特別会計・公営企業会計の予算を合わせると、1,962億9,400万円です。



一般会計

福祉、医療、子育て、教育、道路や公園の整備など、市民の暮らしや、まちづくりに必要な基本的な行政サービスを行う会計です。
市税は、主にこの一般会計で使われています。

特別会計

保険料など特定の収入によって事業を行い、その収支を明確にするために一般会計とは別に設置した会計です。
国民健康保険事業など11の会計があります。

企業会計

民間企業と同じように事業収益によって運営している会計です。
病院事業と水道事業の2つの会計があります。



各会計の予算規模は、どのくらいあるの？

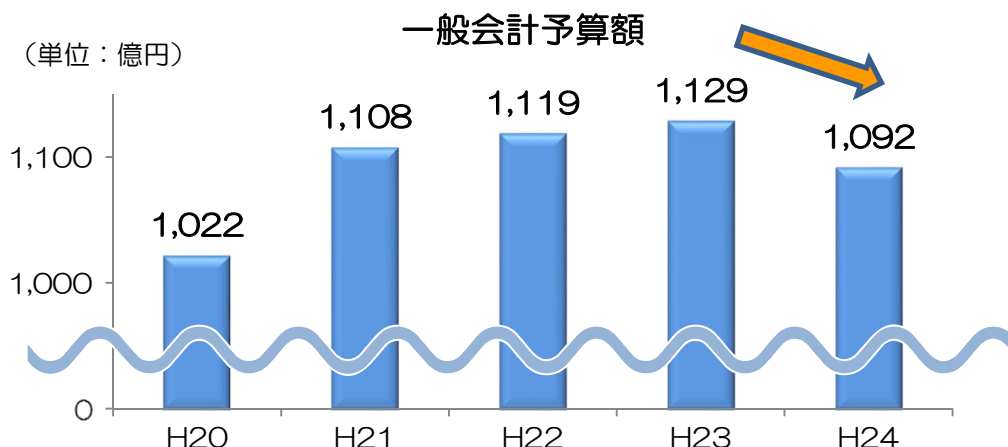
平成24年度は、次の金額を計上しています。

区分	予算額	前年度比 (増減額)	事業内容	
一般会計	1,091億5,000万円	△37億7,000万円		
特別 会計	国民健康保険事業	399億7,900万円	12億7,800万円	柏市の国民健康保険に加入している方の医療費を給付
	下水道事業	118億円	△9億8,000万円	雨水・汚水管の整備及び維持管理
	公設市場事業	5億8,900万円	200万円	公設市場の管理運営
	公共用地取得事業	2億3,600万円	△200万円	公共施設建設用地の先行取得
	駐車場事業	3億3,400万円	600万円	柏駅東口の市営駐車場を管理運営
	介護老人保健施設事業	1億1,100万円	1,900万円	介護老人保健施設「はみんぐ」の管理運営
	介護保険事業	180億4,800万円	9億9,000万円	65歳以上の要介護・要支援者の方へ保険給付
	北柏駅北口土地区画整理事業	9,800万円	△1,000万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
	学校給食センター事業	4億4,200万円	△2,000万円	沼南地域の小中学校（11校）に給食を提供
	母子寡婦福祉資金貸付事業	3,300万円	200万円	母子寡婦の方への貸付け
後期高齢者医療事業	36億6,300万円	3億1,300万円	75歳以上の方の医療費を給付	
企業 会計	病院事業会計	6億4,500万円	△100万円	市立柏病院の管理運営
	水道事業会計	111億6,600万円	△10億5,100万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理



一般会計予算は、増えているの？

平成24年度予算は、前年度より減少しました。





歳入



一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

■一般会計歳入予算

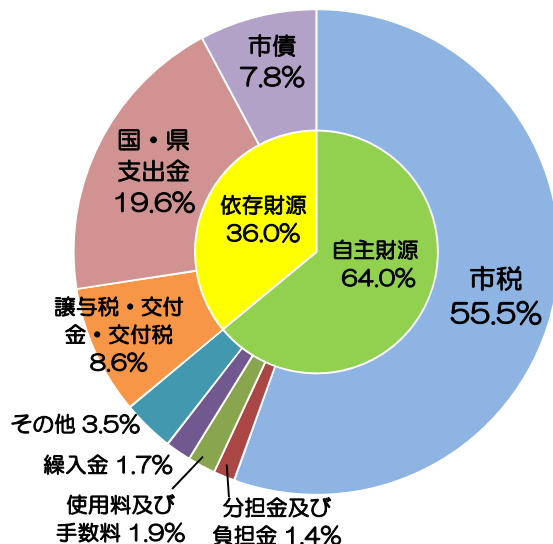
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に調達できる収入のことです。	698億6,063万円	△8億2,943万円
市税	みなさまから柏市に納めていただいた税金です。	605億3,500万円	△8億2,200万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	15億4,394万円	1億2,407万円
使用料及び手数料	市の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	20億3,461万円	△9,278万円
繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	18億5,276万円	8,764万円
その他	寄付金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	38億9,432万円	△1億2,636万円
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債（借金）のことです。	392億8,937万円	△29億4,057万円
譲与税・交付金・交付税	みなさまが国に納めた税金の一部です。使いみちは自由です。	93億6,900万円	△3億8,600万円
国・県支出金	みなさまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められています。	213億9,817万円	△14億9,817万円
市債	銀行などからの借入れ（借金）です。	85億2,220万円	△10億5,640万円
計		1,091億5,000万円	△37億7,000万円



ここがポイント

6割が自主財源

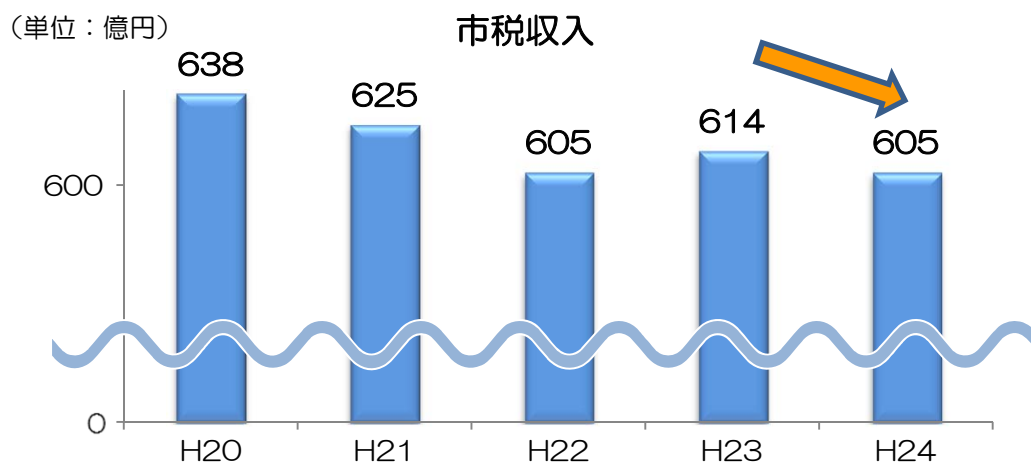
自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。





柏市の税収は、増えているの？

平成24年度は、土地・家屋の価格下落や給与所得の減少などにより大幅に減少しています。



ここがポイント

2つの大きな増減 ① 年少扶養控除の廃止などの税制改正により、約11億円の増収要因がありました。② 3年に1度の固定資産評価額の見直しにより、約8億円の減収



柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税（市税）は、7種類あります。

■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	262億6,300万円	△2億4,100万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税です。	35億2,200万円	2億4,400万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	221億8,900万円	△8億2,900万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	3億1,100万円	800万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	22億円	1億9,500万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	12億2,600万円	△2,900万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	48億2,400万円	△1億6,900万円
計		605億3,500万円	△8億2,100万円



歳出

【目的別】



どんな分野（目的）の歳出があるの？

民生、土木、教育などの分野に分けて支出します。

■一般会計歳出予算（目的別）

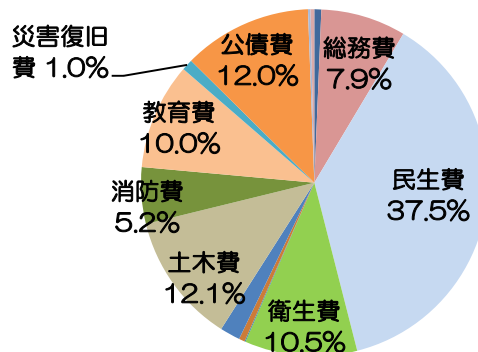
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費、議会運営などにかかる経費です。	6億9,633万円	△8,203万円
総務費	庁舎などの管理、財政管理、市税の賦課徴収、戸籍など市役所の全般的な仕事にかかる経費です。	86億5,501万円	1億14万円
民生費	児童、高齢者、心身障害者などの社会福祉施設の管理運営や生活保護などにかかる経費です。	408億8,442万円	△14億3,246万円
衛生費	医療、公衆衛生、精神衛生、ごみなどの一般廃棄物の収集処理などにかかる経費です。	114億3,611万円	6億1,764万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などにかかる経費です。	9,079万円	△83万円
農林水産業費	農林漁業の振興、技術の普及などにかかる経費です。	6億1,826万円	2,862万円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成、企業誘致などにかかる経費です。	20億6,482万円	△3,900万円
土木費	道路、河川、住宅、公園などの各種公共施設の整備や維持管理にかかる経費です。	132億4,655万円	△2億7,432万円
消防費	火災、風水害、地震等の災害から市民を守るための経費です。	57億2,666万円	△1億4,026万円
教育費	学校の建設・管理、生涯学習、文化財保護など教育行政にかかる経費です。	108億7,244万円	△31億5,980万円
災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧にかかる経費です。	11億1,000万円	11億1,000万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	131億1,221万円	△5億9,591万円
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたものです。	2億3,640万円	△179万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費です。	4億円	1億円
計		1,091億5,000万円	△37億7,000万円



ここがポイント

民生費と衛生費で約5割を占めています。

平成24年度は、災害復旧費で除染費用を計上したほか、民生費で子ども手当の制度変更、教育費で柏の葉小学校の建設終了により前年度より減額しています。





どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると、違った観点から特徴を見ることができます。

■一般会計歳出予算（性質別）

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費です。	616億8,224万円	△20億3,944万円
人件費	職員の給料などにかかる費用です。	237億3,528万円	△2億5,640万円
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療にかかる費用です。	248億3,518万円	△11億8,695万円
公債費	事業を行うために過去に借り入れた市債（借金）の返済にかかる費用です。	131億1,178万円	△5億9,609万円
投資的経費	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用です。	89億9,468万円	△24億5,783万円
普通建設事業費（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	33億3,931万円	△15億16万円
普通建設事業費（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	45億4,537万円	△20億6,767万円
災害復旧事業費	降雨、暴風、洪水、地震その他の災害によって被害を受けた施設等を原形に復旧するものです。	11億1,000万円	11億1,000万円
その他の経費		384億7,308万円	7億2,727万円
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	191億3,700万円	6億4,128万円
維持補修費	施設の維持管理の費用です。	7億7,140万円	△4,781万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金などです。	68億8,320万円	7,726万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金です。	1,295万円	△655万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団と病院事業会計に対する出資金です。	1億3,651万円	△568万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費です。	17億6,210万円	2億6,500万円
繰出金	特別会計の収入を補うための費用です。	93億6,992万円	△2億9,623万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合のための経費です。	4億円	1億円
計		1,091億5,000万円	△37億7,000万円



ここがポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が、約6割を占めています。
平成24年度は、除染経費として災害復旧事業費を計上しています。



市民1人当たり、いくら使われているの？

市民1人当たり、約27万円になります。

(平成24年4月1日現在の常住人口：404,252人)

■一般会計歳入予算

項目	金額(円)
市税	149,746

■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額(円)
議会費	1,722
総務費	21,410
民生費	101,136
衛生費	28,290
労働費	225
農林水産業費	1,529
商工費	5,108
土木費	32,768
消防費	14,166
教育費	26,895
災害復旧費	2,746
公債費	32,436
諸支出金	585
予備費	989
計	270,005

■一般会計歳出予算(性質別)

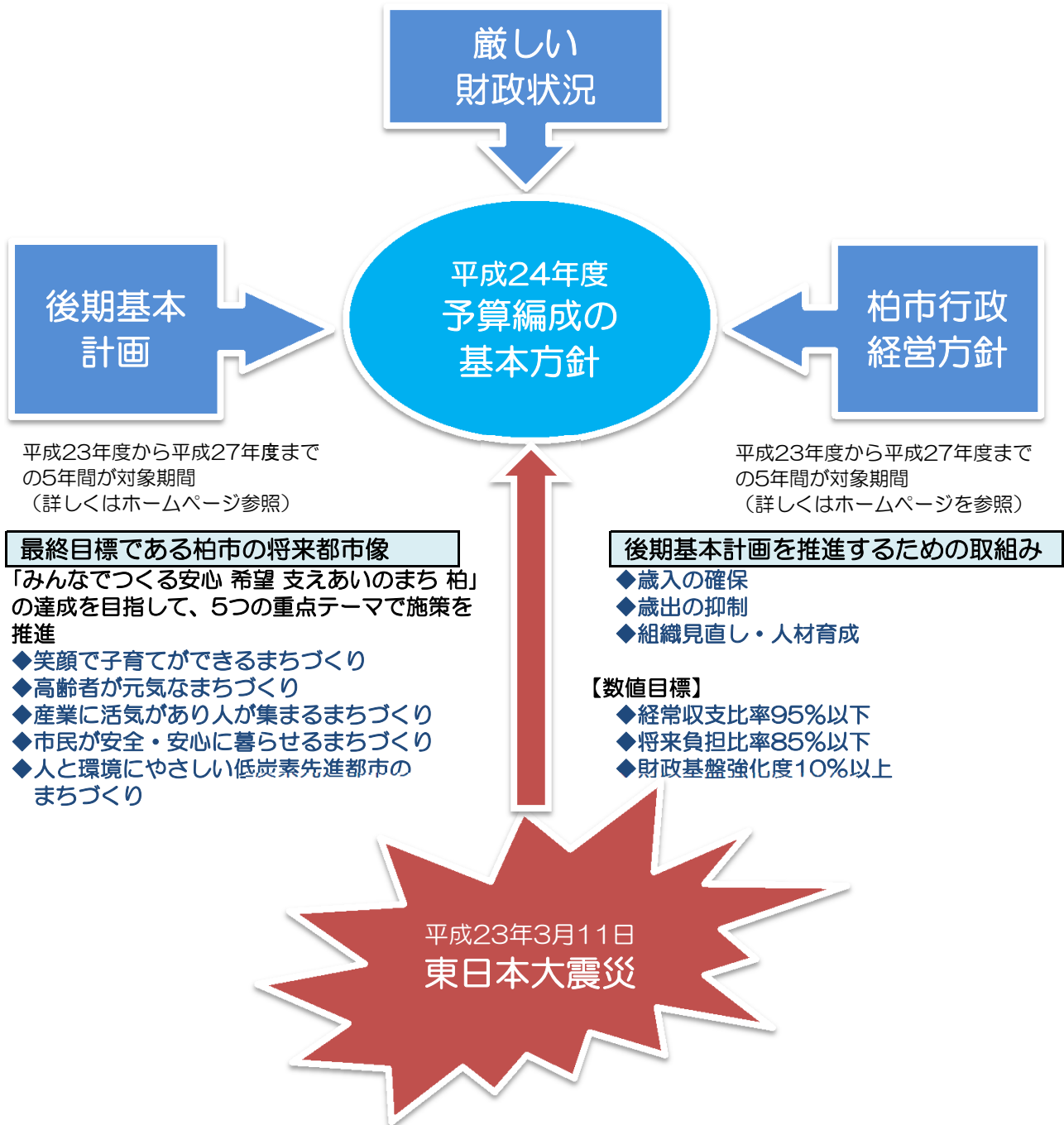
項目	金額(円)
義務的経費	152,584
人件費	58,714
扶助費	61,435
公債費	32,435
投資的経費	22,250
普通建設事業費(補助)	8,260
普通建設事業費(単独)	11,244
災害復旧事業費	2,746
その他の経費	95,171
物件費	47,339
維持補修費	1,908
補助費等	17,027
積立金	32
投資・出資金	338
貸付金	4,359
繰出金	23,179
予備費	989
計	270,005



ここがポイント

柏市に納めた税金約15万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約27万円の事業が行われます。

平成24年度予算編成のポイント

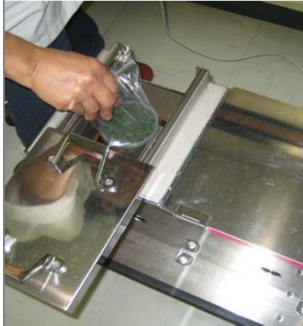


- ★「放射線対策」を最重要課題として取り組みます。
- ★「防災安全対策」「子育て環境の充実」を優先的に取り組みます。
- ★将来を見据えた持続可能な行財政運営の構築を目指します。
 - ◆歳出抑制⇒事業仕分けの評価結果反映、補助金の見直しなど
 - ◆歳入確保⇒企業誘致、収納対策強化、受益者負担の適正化など
 - ◆将来負担の軽減⇒市債残高を縮減

「その他の放射線対策事業」

前ページの「除染事業」のほか、「その他の放射線対策事業」として約5億円計上しています。

地域除染事業の支援		P212		
	担当課	地域支援課		
	事業費	1億5,000万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億5,000万円		
町会等が実施する除染を支援します。				


食品・農産物の放射性物質測定		P334 P347他		
	担当課	消費生活センター・生活衛生課・農政課		
	事業費	4,046万円		
	財源	補助	3,293万円	
		借金		
市		753万円		
市民が持ち込む食品や市内農産物などに含まれる放射性物質の濃度を測定します。				

放射能汚染塵芥処理対策事業		P316 P322他		
	担当課	北部・南部クリーンセンター		
	事業費	2億3,555万円		
	財源	補助		
		借金		
市		2億3,555万円		
高濃度の放射能が検出された焼却灰の保管などの経費です。				



「避難者支援事業」

東日本大震災により岩手県・宮城県・福島県から柏市に避難している世帯に対する支援を実施します。

応急仮設住宅等の提供①		P252		
	担当課	防災安全課		
	事業費	1億4,143万円		
	財源	補助	1億4,143万円	
		借金		
市				
民間の賃貸住宅を、応急仮設住宅として柏市で借り上げ、避難された方々に無償で提供します。				


応急仮設住宅等の提供②		P252		
	担当課	協働推進課		
	事業費	238万円		
	財源	補助	238万円	
		借金		
市				
東日本電信電話㈱の社宅を応急仮設住宅とするための経費です。				

Ⅱ 後期基本計画 まちづくり重点テーマ への取組み


「笑顔で子育てができるまちづくり」

子育て世代が、「このまちで子どもを生み育てたい」という気持ちをいただける環境づくりに取り組めます。




地域子育て支援センター事業		P244		
	担当課	保育課		
	事業費	1億3,637万円		
	財源	補助	5,459万円	
		借金		
市		8,178万円		


子育て支援のため、小学校入学前のお子さんと保護者同士が交流する遊び場の開放や、育児相談などを行います。

私立保育所整備費補助		P244		
	担当課	保育課		
	事業費	3億5,806万円		
	財源	補助	3億1,827万円	
		借金		
市		3,979万円		


保育園の待機児童を解消するため、新設や増築等を行う私立保育園に対し、整備費用を補助します。

予防接種事業		P257		
	担当課	地域健康づくり課		
	事業費	9億6,352万円		
	財源	補助	1億8,610万円	
		借金		
市		7億7,742万円		


ポリオ、ヒブワクチンなどの予防接種費用を助成します。

子ども医療扶助		P263		
	担当課	児童育成課		
	事業費	10億3,031万円		
	財源	補助	4億1,908万円	
		借金		
市		6億1,123万円		

0歳から小学校3年生までのお子さんの保険診療分の医療費の助成を行っています。通院1回につき200円又は無料、入院1日につき200円又は無料、保険調剤無料（入院費用は小学校6年生まで拡大しました。）

母子健康診査事業		P299		
	担当課	地域健康づくり課		
	事業費	3億5,960万円		
	財源	補助	1億304万円	
		借金		
市		2億5,656万円		

健診費用の助成（妊婦・乳児）、幼児健康診査（1歳6か月児・3歳児）を実施します。


放課後子ども教室推進事業		P476		
	担当課	生涯学習課		
	事業費	1,207万円		
	財源	補助	388万円	
		借金		
市		819万円		

小学校の余裕教室等を活用した安全・安心な子どもの居場所づくりを行います。（新規3校）


「高齢者が元気なまちづくり」

高齢者が、心身ともに健やかで暮らしやすい環境を整備し、生きがいを持って元気に生活できるよう取り組みます。




市民後見人養成事業		P165	
	担当課	福祉活動推進課	
	事業費	181万円	
	財源	補助	
		借金	
市	181万円		


将来、成年後見制度（認知症や障害などにより、自分一人では契約事務や財産管理などを行うことが難しい方を法的に支援する制度）の業務を行ってもらう人材の育成を図るため、市民を対象に後見人養成講座を開催します。

かしわ後見センター事業補助		P165	
	担当課	福祉活動推進課	
	事業費	550万円	
	財源	補助	
		借金	
市	550万円		

成年後見制度の相談、支援、事務手続きなどを行う「かしわ成年後見センター」に対して補助金を交付します。

豊四季台地域高齢社会モデル事業		P170	
	担当課	福祉政策室	
	事業費	894万円	
	財源	補助	
		借金	
市	894万円		


豊四季台地域をモデルとして、地域包括ケアシステムを実現し、高齢者の生きがい就労の場を創設します。

老人福祉センター整備		P179	
	担当課	高齢者支援課	
	事業費	4,410万円	
	財源	補助	3,246万円
		借金	
市	1,164万円		

沼南老人福祉センターの外壁改修工事と空調機器更新工事を実施します。

鉄道駅のバリアフリー化		P392	
	担当課	道路交通課	
	事業費	1億5,000万円	
	財源	補助	4,490万円
		借金	8,080万円
市	2,430万円		

高齢者や障害者にも使いやすい駅にするため、北柏駅南口・高柳駅構内にエレベーターを設置します。

地域密着型介護サービス[介護保険会計]		P695	
	担当課	高齢者支援課	
	事業費	13億6,307万円	
	財源	保険料	3億5,440万円
		国県等	8億3,829万円
市	1億7,038万円		

地域密着型介護サービスの拡充、24時間定期巡回・随時対応型訪問介護看護等を行います。

「産業に活気があり、人が集まるまちづくり」

産業が活性化し、定住人口や交流人口増加による
まちの賑わいが創出されるよう取り組みます。



柏市PR用映像作成		P111		
	担当課	秘書広報課		
	事業費	150万円		
	財源	補助		
		借金		
	市	150万円		

各種イベントや施設等で柏市の魅力をPRするためのプロモーション映像を作成します。

柏レイソルが出場するACL（アジアチャンピオンズリーグ）開催支援		P122		
	担当課	協働推進課		
	事業費	165万円		
	財源	補助		
		借金		
	市	165万円		

サッカー国際大会の観戦で柏市に訪れるサポーターへの案内周知、案内ブースの設置等を行います。

若年者就労支援開拓員配置事業委託		P326		
	担当課	商工振興課		
	事業費	788万円		
	財源	補助	788万円	
		借金		
	市			

市内、近隣の企業等を巡回し、若年者の就労先、職業訓練体験先の開拓を行う就労支援開拓員を配置します。

新規就農者育成事業委託		P334		
	担当課	農政課		
	事業費	2,752万円		
	財源	補助	2,752万円	
		借金		
	市			

農業の後継者不足を解消するため、新たな担い手を育成します。

企業立地推進員配置事業		P342		
	担当課	商工振興課		
	事業費	1,082万円		
	財源	補助	1,082万円	
		借金		
	市			

柏市に新しい企業を誘致するため、アンケート調査や企業訪問を実施します。

柏駅東口D街区第一地区市街地再開発		P384		
	担当課	中心市街地整備課		
	事業費	9億6,320万円		
	財源	補助	5億2,833万円	
		借金	1億3,100万円	
	市	3億387万円		

柏駅周辺の活性化と防災性の向上を図るため、組合が行う再開発事業を支援します。

「市民が安全・安心に暮らせるまちづくり」

「防災」「防犯」「健康・医療」「生活安全」等の市民のみなさまが安全で安心した生活を送ることができるよう取り組みます。



防災対策事業		P129 P131		
	担当課	防災安全課		
	事業費	1,749万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,749万円		
地域防災計画見直し、業務継続計画作成、防災知識普及啓発リーフレット作成、衛星携帯電話の整備などを行います。				

自主防災組織への補助		P132		
	担当課	地域支援課		
	事業費	606万円		
	財源	補助		
		借金		
市		606万円		
自主防災組織や地域見守り活動への補助を行います。				

文化会館の耐震改修		P184 P185		
	担当課	市民文化会館		
	事業費	2,708万円		
	財源	補助	469万円	
		借金	1,810万円	
市		429万円		
文化会館大ホールの耐震設計委託を行います。(平成24~25年度継続事業 3,500万円)				

防災公園街区整備事業		P404		
	担当課	公園緑政課		
	事業費	1,800万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,800万円		
災害時に避難できる防災公園を、大堀川沿いに整備するための調査費です。				

小学校施設の耐震補強		P454		
	担当課	学校施設課		
	事業費	4億8,569万円		
	財源	補助	1億2,768万円	
		借金	3億2,000万円	
市		3,801万円		
高柳小、風早北部小、手賀西小、田中北小など9校の校舎・屋内運動場の耐震補強工事を実施します。				

柏中学校屋内運動場整備事業		P460		
	担当課	学校施設課		
	事業費	3,102万円		
	財源	補助		
		借金	990万円	
市		2,112万円		
イメージ写真(柏第三中学校屋内運動場) 老朽化の進む柏中学校屋内運動場を建替えるための設計を行います。(平成24~25年度継続事業4,400万円)				

「低炭素先進都市のまちづくり」

市、市民、事業者などが、それぞれの役割に応じた取組みを連携しながら実践していくことで、温室効果ガス排出量の効果的な削減に取り組みます。



地域活性化のための方向性・取組検討委託			P121	
	担当課	企画調整課		
	事業費	300万円		
	財源	補助		
		借金		
市		300万円		
地域資源を活用した地域活性化のための方向性・取組みの検討を行います。				

低炭素都市づくりの推進			P389	
	担当課	都市計画課		
	事業費	150万円		
	財源	補助		
		借金		
市		150万円		
都市づくり分野における地球温暖化対策を推進するため、低炭素都市づくりの方針を検討します。				

渋滞交差点の解消策検討委託			P393	
	担当課	道路交通課		
	事業費	120万円		
	財源	補助	60万円	
		借金		
市		60万円		
交差点での渋滞緩和に向けた信号サイクルの検討を行います。				


こんぶくろ池公園整備			P403	
	担当課	公園緑政課		
	事業費	9億2,955万円		
	財源	補助	2億2,552万円	
		借金	5億2,370万円	
市		1億8,033万円		
貴重な動植物が残る、こんぶくろ池公園の用地購入と、管理委託のための経費です。				





「協働のまちづくり」


市民、NPO、ボランティア団体、地域団体、大学、事業者等の特性を生かした取組みを支援するとともに、行政と市民や各団体が、お互いに対等な立場で連携する参画と協働によるまちづくりを進めます。





市民意識調査		P112		
	担当課	秘書広報課		
	事業費	239万円		
	財源	補助		
		借金		
市		239万円		
市民生活について定型的に調査している項目と行政課題について、必要性に応じた調査を実施します。				

エンジョイ・パトロール		P133		
	担当課	防災安全課		
	事業費	234万円		
	財源	補助		
		借金		
市		234万円		
市内の犯罪を減らすために、自主的に防犯活動をする市民を増やすための取り組みです。				

市民公益活動補助		P208		
	担当課	協働推進課		
	事業費	360万円		
	財源	補助		
		借金		
市		360万円		
市民公益活動団体への補助。町会等を対象とした地域活動支援（すずめコース）を新設します。				

協働事業提案制度		P208		
	担当課	協働推進課		
	事業費	39万円		
	財源	補助		
		借金		
市		39万円		
市民公益活動団体の協働事業企画提案を事業化します。				

地域づくり推進事業		P213		
	担当課	地域支援課		
	事業費	958万円		
	財源	補助		
		借金		
市		958万円		
ふるさと協議会など各種団体との協働により、住民を中心とした地域づくりを推進します。まちの特性を活かしたモデル事業、地域のニーズに応じた人材育成を通して、柏の魅力をお伝えしていきます。				

市民大学事業		P213		
	担当課	協働推進課		
	事業費	225万円		
	財源	補助		
		借金		
市		225万円		
カリキュラムの実施を通して、市と市民の協働による地域課題の解決を図ります。				



資料集

資料① 経常収支比率（財政状況のゆとり）

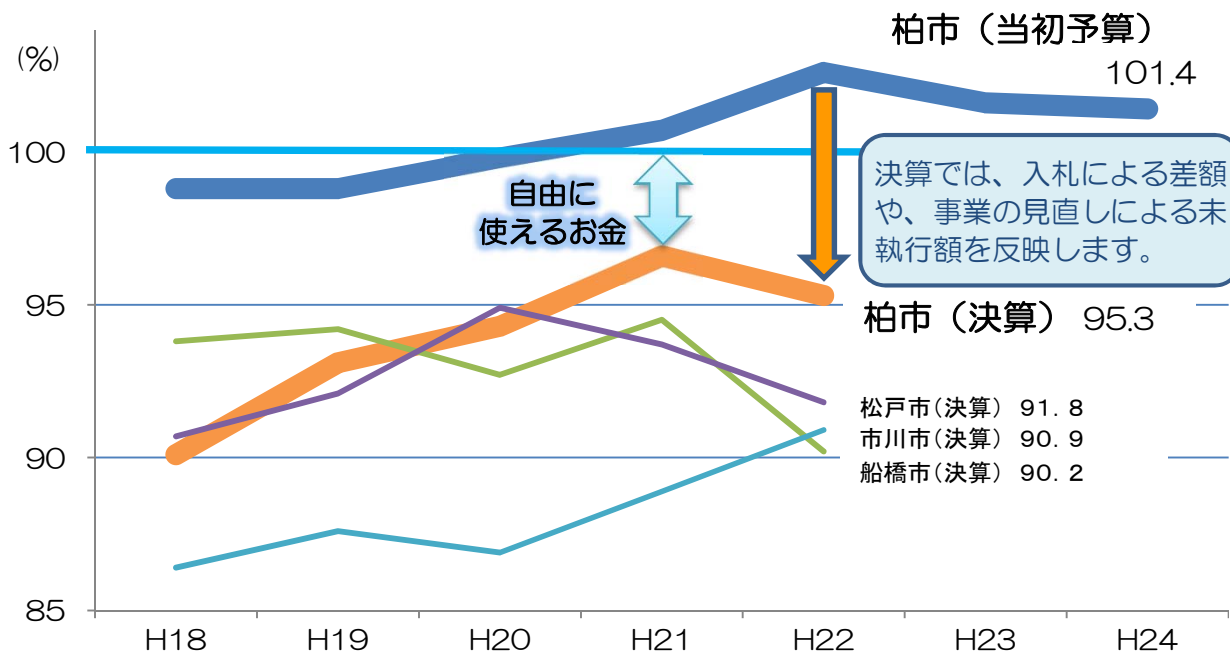
「経常収支比率」は、財政の硬直化を示す指標ですが、見方を変えると「自由に使えるお金がどれくらいあるか」を示す指標になり、財政の余力（ゆとり）を測ることができます。

比率は、市税など毎年度決まって収入されるお金が、人件費、公債費、扶助費などの必ず支払わなければならない経費にどれくらい使われているかを示していて、数値が低いほど財政に余裕があるというものです。

柏市の平成24年度の経常収支比率は、数値は前年度に比べて若干良くなりましたが、依然として高い水準にあるため、引き続き注意が必要な状況です。

予算では、近年100%を超えているため、基金（貯金）の取崩しを前提に、予算を編成しています。
執行においては、支出を抑え、基金を取り崩さないよう運用していきます。

■ 経常収支比率の推移



★ 数値について…

一般的に市では70~80%程度が望ましいと考えられていて、80%を超えると財政に余裕がないと言われています。自由に使えるお金が少ないと、社会情勢の変化や市民のニーズに対してすぐに対応できないため、「財政に弾力性がない」とか「財政が硬直化している」といいます。

★ 家計に例えると

給料に占める食費やローン返済額の割合みたいなもので、比率が低ければ自由に使えるお金が多くなるというものです。比率が100%を超えることは、食費などの決まった支払いだけで給料がすべて出ていってしまい、貯金や借金に頼らないと家計が成り立たないことを表します。

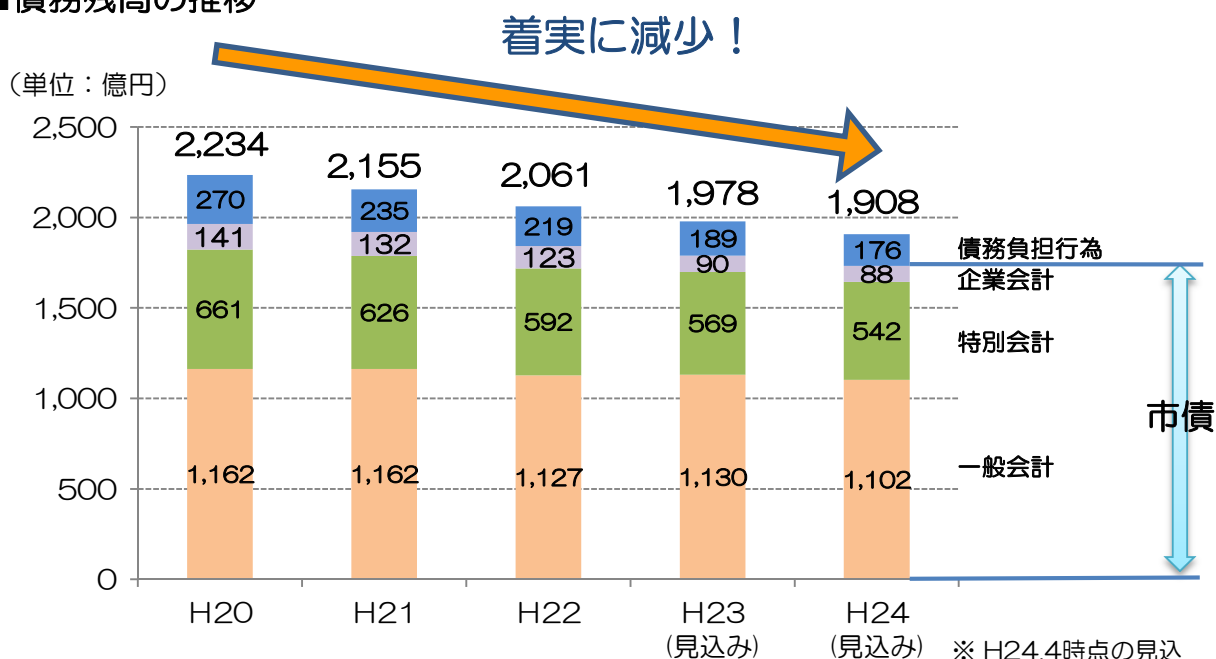
資料② 柏市の債務（市債など）・基金（貯金）の残高

市全体の債務残高は、平成24年度末見込みで約1,908億円です。そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高（借金）は約1,732億円です。

また借金のほかに、将来支払いを約束した債務負担行為が約176億円あります。（主に土地開発公社に先買いを依頼した土地を市が買い戻すための支払いです。）

将来世代に負担を残さないよう「返す以上に借りない」ことを基本に新規の借入れを抑制しているため、債務残高は前年度比で約70億円の減少を見込んでいます。

■債務残高の推移



なぜ、借金（市債）をするの？

市債（借金）には、「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」と「毎年の支出を平均にする役割」があります。

学校や道路など公共施設の建設には一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賅ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。

また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらうという意味から、市債を活用しています。



一般会計の市債残高は、なぜあまり減らないの？

一般会計の市債残高には、「臨時財政対策債（臨財債）」が含まれます。

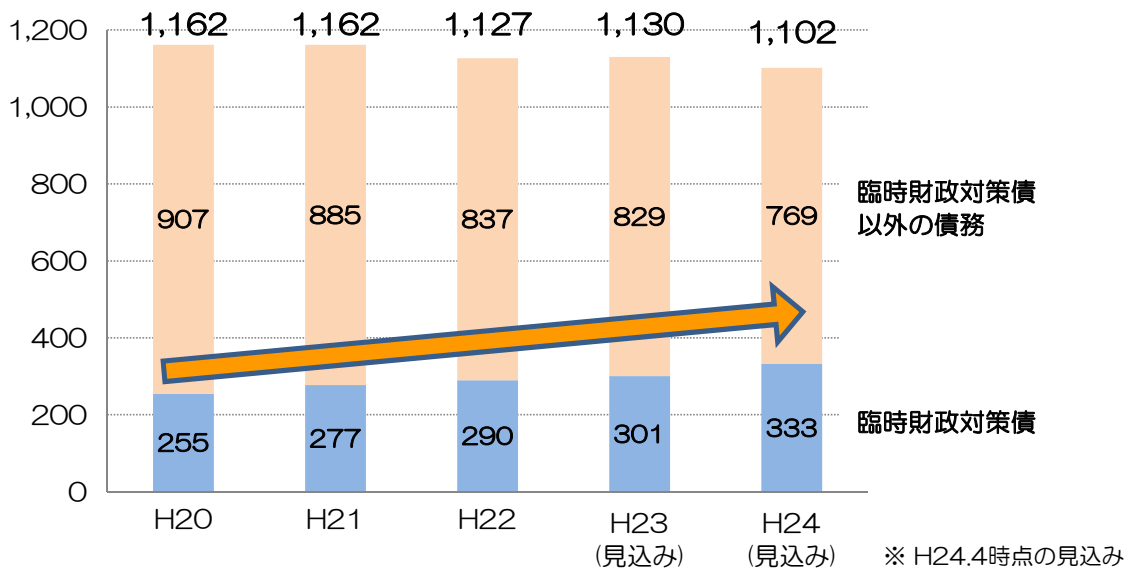
臨財債とは、本来は国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替える制度です。

借金返済時には、国から分割してお金は交付される仕組みですが、返済するまでは、市の債務として計上されます。

借金の残高の削減に努めていますが、臨財債を活用せざるを得ないため、一般会計の市債があまり減らない要因となっています。

■一般会計の市債残高

(単位：億円)



■基金の残高

市全体の基金残高は、平成24年度末見込みで約107億円です。

基金は特定の目的のために財産を積み立てたり、定額の運用をするために設けられているもので、柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。

■市民1人当たりの債務と貯金

H24 4/1現在の常住人口
404,252人で割ると

市民1人当たりの債務残高は
約47万2,000円



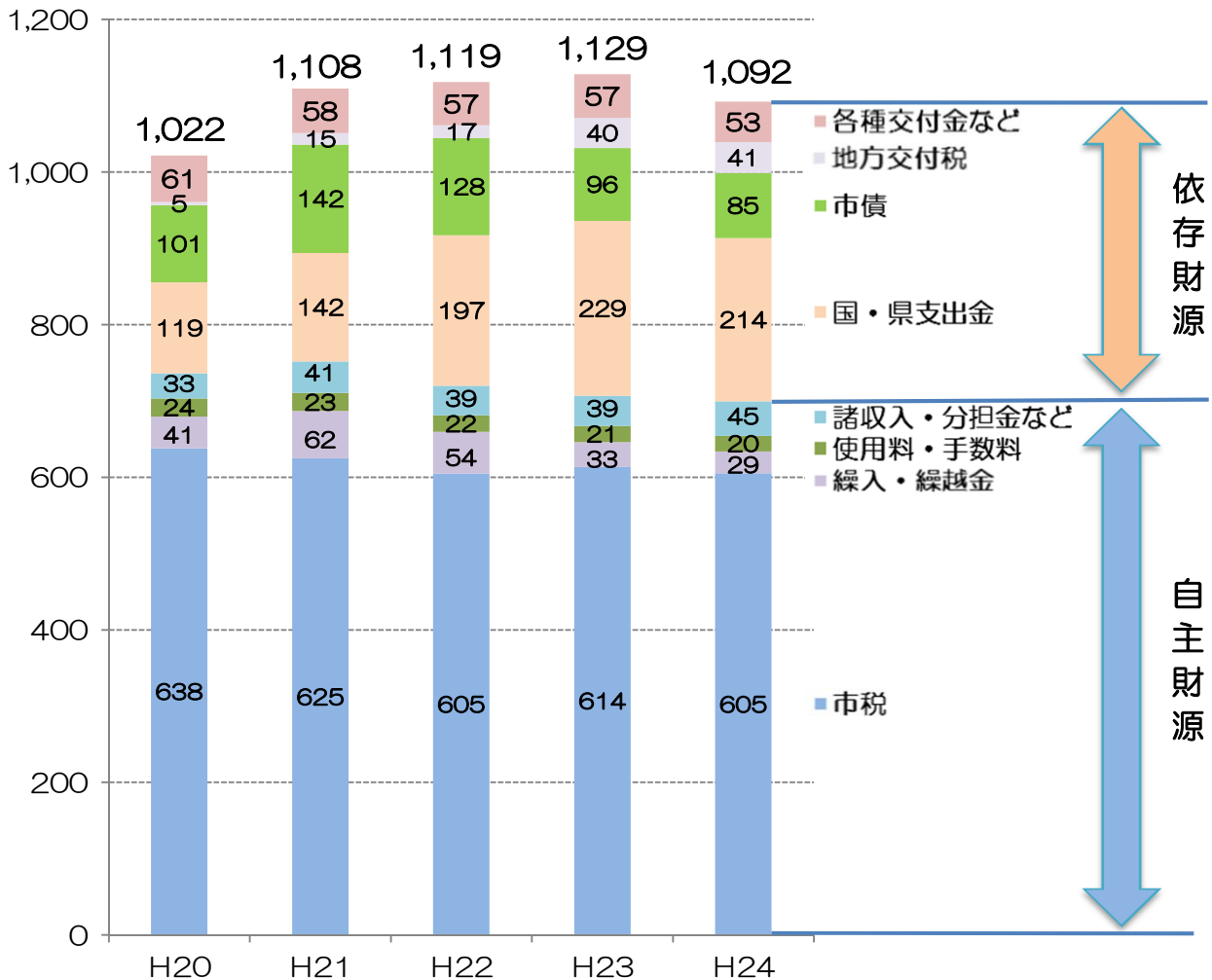
市民1人当たりの基金残高は
約2万6,000円

急な災害などに備えるには不足しているため、今後も積立てをしていきます。

資料③ 一般会計歳入の推移（当初予算比）

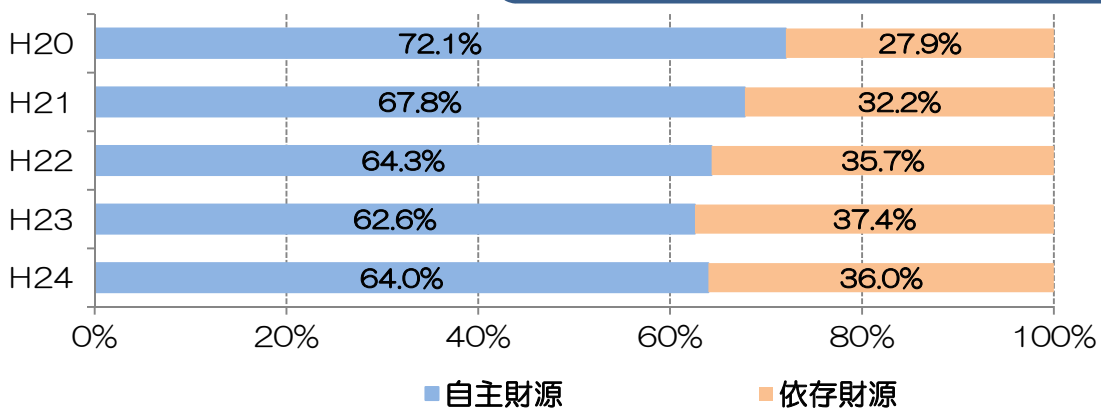
■一般会計 歳入の推移

（単位：億円）



■一般会計 財源の推移

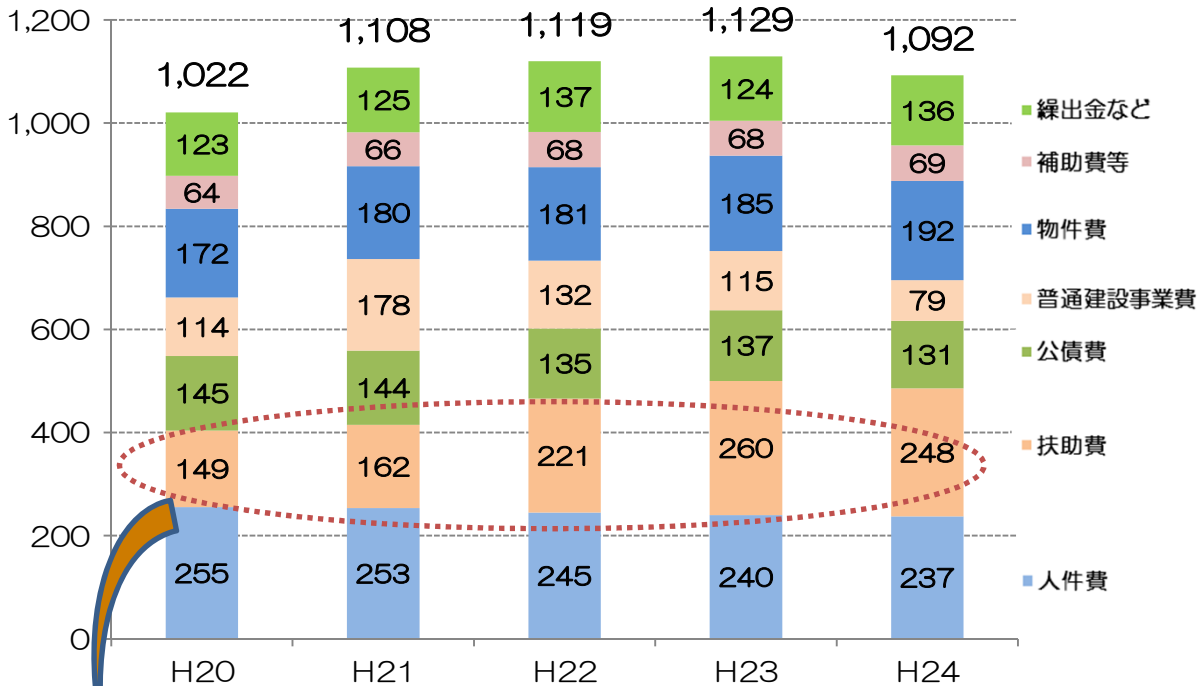
市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。



資料④ 一般会計歳出と扶助費の推移（当初予算比）

■一般会計 歳出の推移

（単位：億円）

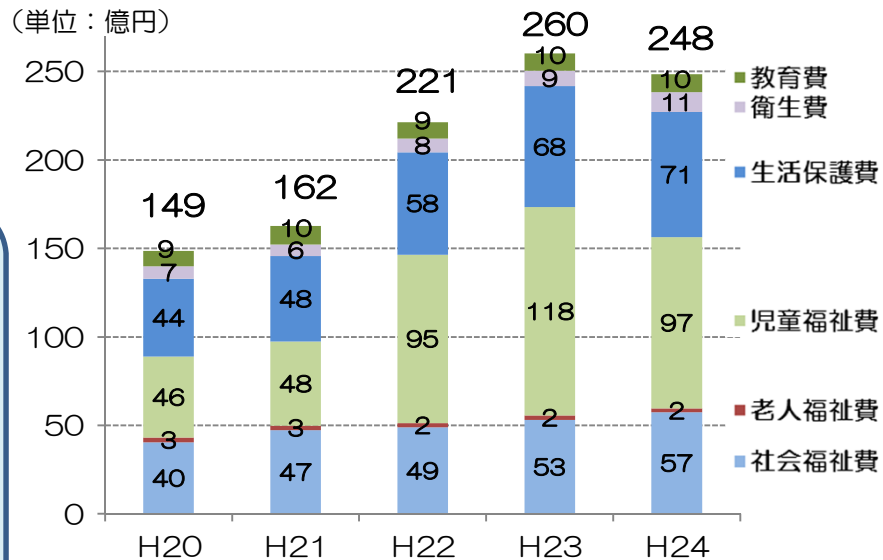


扶助費の内訳は…

扶助費が増加し、他の事業に充てられるお金が減少しています。

★ 増減要因

- 子ども手当
23億円減
- 子ども医療扶助費
2億円増
- 生活保護費
2億円増
- 介護給付費・訓練等給付費
3億円増



社会福祉費：心身障害者の支援経費
 老人福祉費：高齢者の支援経費
 児童福祉費：児童の支援経費
 生活保護費：生活困窮者の支援経費
 衛生費：医療費の公費負担
 教育費：就園・就学者の支援経費

●ホームページでは、もっと詳しい次の情報を公表しています。

ホーム → 市政・広報 → 財政

※「財政」の分類一覧

- 📁 [予算](#)
- 📁 [決算](#)
- 📁 [財政公表](#)
- 📁 [財政指数・比較](#)
- 📁 [財務諸表](#)
- 📁 [柏市土地開発公社の財政状況](#)

●広報かしわの特集「市の仕事いくらかかるの？」では、事業ごとの運営費用などについて具体的に説明しています。


ホーム → 市政・広報 → 広報紙「広報かしわ」

市のしごと？ いくらかかるの？

多様なニーズに応える複合施設 アミュゼ柏の運営

開館して13年を迎えたアミュゼ柏。地域コミュニティー活動拠点として、大小さまざまな催しが開かれてきました。今回は、そのアミュゼ柏の運営について、利用状況や費用の面から紹介します。

📍 アミュゼ柏 ☎7164-4552



アミュゼ柏の2つの機能

アミュゼ柏は、市民の文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に、文化施設と柏中央近隣センターを併せ持つ複合施設です。文化施設は市民の演奏会、講演、展示会等の場であり、近隣センターについては市民の自主的サークル活動や地域コミュニティー活動拠点として提供しています。



■施設概要

- 所在地 柏市柏六丁目2-22
- 開館日 平成11年4月
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下1階～地上5階
- 文化施設
クリスタルホール(定員400人)
プラザ(定員150人)
リハーサル室(定員50人)
- 柏中央近隣センター

■施設の利用稼働率

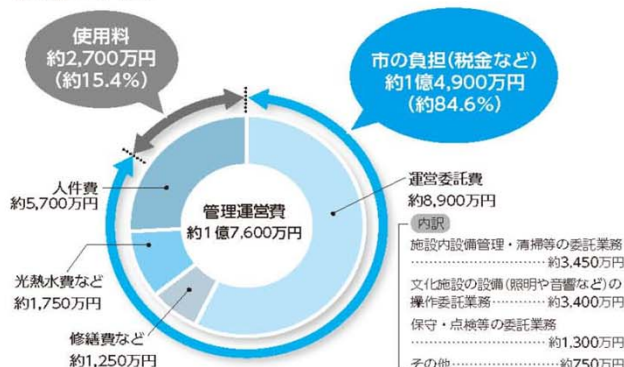
アミュゼ柏は、立地条件のよさから稼働率が高く、利用者も市内外の個人や営利団体など広範囲にわたっています。しかし、稼働率の高さに対して税負担率が高いのは、使用料が少ない近隣センターを含んでいる影響もあります。

施設名	施設稼働率
文化施設	81.6%
柏中央近隣センター	73.2%
(参考)市民文化会館	
大ホール	73.2%
小ホール	54.1%

管理運営と維持管理 ※数字はいずれも平成22年度

管理運営費と受益者負担

アミュゼ柏の管理運営費は約1億7,600万円です、そのうち全体の約84.6%の約1億4,900万円を市が負担しています。



使用料を見直し

クリスタルホールを休日の午前9時～午後10時の全日、入場料等徴収額が1,000円未満で利用した場合の使用料

※午前・午後・夜間の区分利用は別料金
※別途、付属設備使用料あり(照明、音響、ピアノ等)

●基本使用料	60,000円
●市外の利用者	+60,000円
●本社が市内にある営利団体の利用	+120,000円
●本社が市外にある営利団体の利用	+180,000円

※別途、入場料等徴収額に応じて料金設定が異なります

平成24年4月に、近隣市の料金体制等を参考に、市外の利用者や営利団体の利用者に割増使用料を適用させる使用料の見直しを行いました。依然、税負担率は高い水準にあります。税負担率を適正な水準まで抑制しつつ、適切なサービスを提供するため、引き続き使用料の見直しを進めていきます。また、平成25年度を目標に指定管理者制度の導入を検討し、税負担率の改善を目指してまいります。



プロフィール

誕生日	5月5日
住 所	手賀沼在住
性 格	<ul style="list-style-type: none">• 水質汚染が原因で手賀沼に住めなくなり、しばらく大堀川へ居候していた• 近年の水質改善により、手賀沼へと戻ってきた• のんびり、ゆったり• 口調もスロー。そのため口数は少ない• こころやさしく、友だちと柏が大好き• うれしい時は口が90度を開く• よりテンションが上がると、さらに10cmジャンプする
好 物	<ul style="list-style-type: none">• ヤキトリ ※生肉は苦手 <p>(お酒は飲めるが、強くないのですぐに酔う。 酔いすぎると手賀沼に帰った時、うまく泳げずにおぼれそうになることがある)</p> <ul style="list-style-type: none">• 甘味、スイーツ <p>(甘いものに目がない! ただし、甘いものの食べすぎ&歯みがきが苦手なため、むし歯が…)</p>
苦手なこと	<ul style="list-style-type: none">• 海で泳ぐこと (沼と川は大丈夫だが、海は水深が深すぎて不安になる。海では浮き輪が必須)• 速く走ること (足運びはすばやく動かせるが、短足のために進む距離が少ない)

「おいでよ! カシワニ」(以下、カシワニ)は、柏の街をPRし、盛り上げるため、かしわインフォメーションセンターが考案したオリジナルキャラクターです。

柏市のわかりやすい予算 平成24年度版

発 行 年 月 平成24年5月

発 行 行 柏市

お問い合わせ先 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号

電話 04-7167-1120

FAX 04-7167-1210